

株式会社日東工作所

大阪府枚方市

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

ポイント

『治具屋の技術』でロータリーエンジン (RE) を開発、販売。次は水素 RE でクリーン燃料社会に貢献する

- 高度な金属加工技術を武器に模型用ロータリーエンジンを商品化新たな市場を開拓している
- 事業承継するに当たり主力技術をベースに自社ブランド商品としてロータリーエンジンに着目し商品化
- ホームページを活用することによりユーザに直販、海外にも延べ 50 台販売している

企業基本情報

所在地	大阪府枚方市春日野 1-1-7
電話/FAX	072-808-4110/072-808-4111
URL	http://www.nitto-mfg.com/
代表者	代表取締役社長 更谷 雄三
設立	2015年
資本金	600万円
従業員数	3人



会社概要

『他社の真似はしない、あくまで独創的に』をモットーに長年、治具の設計製作に取り組み、その実績を活かし、高度な加工技術が必要とされるバンケル型ロータリーエンジンの開発に成功し、製造販売を開始。

模型飛行機、ヘリコプター用に製作されたエンジンは振動が少なく、実用的で高性能な特徴を備え好評を得ている。

現在、水素燃料仕様のロータリーエンジンを開発中。



会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

▶▶▶ バンケル型ロータリーエンジンの製造技術と製品

バンケル型ロータリーエンジンは、『低振動、低騒音、高出力』と魅力的なエンジンである。

自動車では排ガス問題や燃費問題で大手自動車メーカーが苦戦しているが、小型にすることにより自動車以外で発電機など一般社会に役立てられると考えている。

小型ロータリーエンジンを作れるのは世界的にみても今のところ同社しかない。

「大阪ものづくり優良企業 2017」優良企業賞受賞。

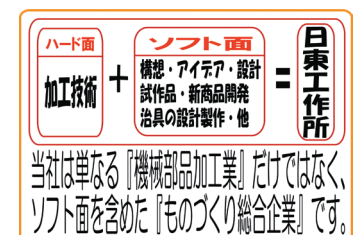


ロータリーエンジンの主要部品 (NR-20 α P)

▶▶▶ 元来の主力技術でロータリーエンジンの自社商品開発に成功

日東工作所は元来『得意先の為に加工方法の考案をして治具を作る治具屋である』。事業承継するに当たり、『アイデア、構想、開発、設計、製造』という同社の『主力技術』をベースにロータリーエンジンを開発出来ることに着目し、3年の期間をかけて開発に成功する。

自社ブランド商品を持つこと（メーカーの顔を持つこと）により高い技術力を周知してもらえ、同社の『主力技術』も同時にアピール出来て事業の成長につなげている。



当社は単なる『機械部品加工業』だけではなく、ソフト面を含めた『ものづくり総合企業』です。

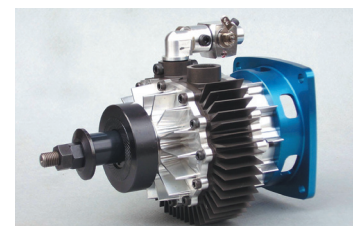
同社の主力技術

▶▶▶ ホームページを活用しユーザに直販、海外に延べ 50 台販売

同社のロータリーエンジンの販売は主に日本国内である。ユーザー直接販売をしており、海外への販売は難しいと思っていた。

大阪産業振興機構のバックアップもあり、2006年より海外に向けてロータリーエンジンをホームページで宣伝したところ多くの反響があり、海外向け販売を開始する。海外からの問合せは500件ほどあり、うち延べ50台ほど販売につながった。

今後も海外市場に向け積極的に販売を継続していく。



輸出仕様ロータリーエンジン (NR-20EP)